

令和 6 年度 東海北陸地区図書館地区別研修 開催要項

1 趣旨

図書館法（昭和 25 年法律第 118 号）第 7 条の規定に基づき実施するもので、情報化の進展など図書館に関する最新のテーマや地域における課題等について研修を行い、図書館における中堅の司書としての力量を高めることを目的とします。

2 主催 文部科学省 岐阜県

3 主管 岐阜県図書館

4 期日 令和6年12月3日（火）～12月6日（金）

5 開催方法

集合・オンライン併用開催

※原則、すべての科目をオンラインでも配信します。

※リアルタイム配信のみとし、研修終了後のアーカイブ配信は行いません。

6 会場 岐阜県図書館 2階 研修室（〒500-8368 岐阜県岐阜市宇佐4-2-1）

7 対象

- (1) 図書館法第2条に定める図書館の司書で、図書館勤務経験が3年以上の者もしくは研修テーマに関連する業務に従事している者
- (2) その他、岐阜県が上記と同等の職務を行うと認めた者

8 定員

会場参加 60名程度、オンライン参加 70名程度

※部分受講も可。ただし、定員以上の申込があった場合は全日程参加できる方を優先して調整します。

9 修了証書の交付

- ・研修日程のおおむね4/5以上を受講し、業務の改善提案・活用方法（研修内容、研修成果を踏まえた提案等）について、受講後2週間以内にレポート（1,200字程度）を提出し、その内容が良好と認められた方に修了証書を交付します。希望の方は参加申込フォームの該当欄にご記入ください。
- ・オンラインによる研修については、通信環境や使用機器等によっては予定どおり受講できない可能性があります。受講者側のトラブルのほか、主催者側の事情により受講できなかった場合でも、修了証書が交付されない場合がありますので、予めご了承ください。

10 日程

第1日 12月3日（火） 受付 13：00～

13：30～13：50 (20分)	開講式・オリエンテーション
13：50～14：20 (30分)	文部科学省説明「図書館行政の動向」

14：30～16：30 (120分)	<p>基調講演「住民の幸せに貢献する図書館を目指して～地域の図書館力を向上させる連携のあり方～」</p> <p>講師：<small>こばやし たかし</small> 氏（鳥取県立図書館 司書主幹）</p> <p>2022年に改正された「IFLA-UNESCO公共図書館宣言」において公共図書館の使命や役割が見直され、新たに「連携」という項目が追加されました。そこでは「連携を結ぶことは、図書館がより広範なより多様な人々と接するために不可欠である」とされています。</p> <p>地域の図書館力を向上させ、住民の幸せに貢献する都道府県立図書館や市町村立図書館等の連携の有り方について、鳥取県の事例をベースに考えます。</p>
-----------------------	---

第2日 12月4日（水） 受付 10：00～

10：30～12：00 (90分)	<p>講義①及び演習「読書バリアフリーの実践に向けて～図書館のソフト面から考える～」</p> <p>講師：<small>はやましんすけ</small> 氏（一般社団法人スローコミュニケーション 副理事長）</p> <p>わかりやすい情報・コミュニケーションとはどういうものか、図書館の「ソフト面」でできる読書バリアフリーの取組みについてのお話です。</p> <p>後半のグループワークでは、「やさしい利用案内づくり」を行います。会場の受講者同士（オンライン受講者はブレイクアウトルーム）でどのような案内をどのように載せればより伝わりやすくなるか等、意見交換します。</p>
----------------------	--

13：00～14：00 (60分)	<p>事例発表①「可児市立カニミライブ図書館の1年を振り返って」</p> <p>発表者：<small>さくらい こうじ</small> 氏（可児市立カニミライブ図書館 分館長）</p> <p>可児市と株式会社良品計画が連携して整備された可児市立図書館分館「カニミライブ図書館」は、セルフカフェやこどもひろばなどがあり、買い物ついでに読書を楽しめる空間となっています。その連携に至る経緯や、現在の運用状況についてご紹介します。</p>
14：15～15：15 (60分)	<p>事例発表②「愛荘町立図書館の地域資料サービス～幅広い利用と保存に向けて」</p> <p>発表者：<small>みうら かんじ</small> 氏 (愛荘町立愛知川図書館・秦荘図書館・愛知川びんてまりの館 館長)</p> <p>愛荘町立図書館では、古い写真をデジタル化し公開しているほか、町内の店舗が発行した新聞折込チラシをデジタル化して保存、提供しています。また、秦荘有線放送の音源資料を保存しており、これら地域資料の電子資料群を「あいしょうデジタルライブラリー」として提供しています。当館の特徴的な地域資料サービスの取組みについてご紹介します。</p>

15：30～17：00 (90分)	<p>鼎談「本を通じて広がる地域の学びの場」</p> <p>登壇者：西村^{にしむら}勇人^{はやと}氏（敦賀市まちづくり観光部まちづくり推進課 係長）</p> <p>鈴木^{すずき}康友^{やすとも}氏（丸善雄松堂地域共育事業本部 本部長）</p> <p>笹本^{ささもと}早夕里^{さゆり}氏（TSURUGA BOOKS & COMMONSちえなみき 店長）</p>
	<p>公設民営書店という形式を選択した敦賀市の新しい公益施設「ちえなみき」について、その成り立ちや「本」の施設に込めた思い等について、設立、運営に携わる立場からお話しします。また地域連携の在り方や新しい学びの場づくりについて、参加者同士の交流も含めた情報交換を行います。</p>

第3日 12月5日（木） 受付 10：00～

10：30～12：00 (90分)	<p>講義②「図書館の多文化サービス～外国にルーツをもつ子どもたちに対して図書館ができること～」</p> <p>講師：榎井^{えのい}縁^{ゆかり}氏（藍野大学医療保健学部 教授）</p>
	<p>日本以外の文化的・言語的背景を持つ人々、特に子どもたちに対しても、図書館は等しくサービスを提供する必要があります。これからの多文化共生社会に向け、どのような社会であるべきか、図書館は何をすべきかについて、考えていきます。</p>

13：00～15：00 (120分)	<p>講義③「ネットと生成AIの時代に、なぜ読書？なぜ図書館？？～未来を切り拓く探究学習支援～」</p> <p>講師：梅澤^{うめざわ}貴典^{たかのり}氏（中央大学職員・都留文科大学非常勤講師）</p>
	<p>インターネット上に蔓延する玉石混交の情報に加え、生成AIがいかにも「もっともらしい」情報を無限に増殖させる現在、信頼できる情報をどう見極めるか。図書館が持つ強みとは何か。いかに市民や子ども達の知的好奇心に応え、探究学習に貢献するか。広く「情報」を扱う図書館員こそが身に付けておくべき情報リテラシーについて考えます。</p>

15：15～16：45 (90分)	<p>講義④「図書館の知識基盤の整備と課題解決支援～国立国会図書館の取組みから～」</p> <p>講師：福林^{ふくばやし}靖博^{やすひろ}氏（国立国会図書館利用者サービス部科学技術・経済課長）</p>
	<p>「第五期国立国会図書館科学技術情報整備基本計画」の下で展開されるデジタル関連事業と、その成果も活かしながら取り組まれる科学技術・経済情報室での実践について、事業化に至るプロセスにも目を向けながらご紹介いたします。</p>

第4日 12月6日（金） 受付 9：30～

10：00～12：00 (120分)	<p>講義⑤「デジタルアーカイブと図書館の未来」</p> <p>講師：井上^{いのうえ}透^{とおる}氏（岐阜女子大学文化創造学部 教授）</p>
	<p>図書館が地域資料をデジタルアーカイブ化し、それを学校や自治体広報等の関係機関で活用してもらうことで生まれる「図書館の新たな可能性」について、デジタルアーカイブやそれに関わる人材育成等の研究分野から考えていきます。</p>

【希望者のみ】

13：00～14：00 (60分)	施設紹介 岐阜県図書館
	約100万冊の本を収蔵する閉架書庫をはじめ、蔵書に新たに加わる本を選定する選書室、県内外の図書館に本を発送する相互協力室などの部屋をご紹介します。

■ 参加申込

(1) 申込方法

以下のURLまたはQRコードの専用申込フォームにてお申込みください。

<https://logoform.jp/form/T8mB/760135>



(2) 申込期限 令和6年11月18日（月）

(3) 申込・問い合わせ

岐阜県図書館 企画課企画振興係（寺井・渡辺）

〒500-8368 岐阜県岐阜市宇佐4-2-1

電 話 058-275-5111

F A X 058-275-5115

E-mail library@library.pref.gifu.jp

(4) 受講決定通知およびライブ配信接続情報について

- ・お申込みの方には、11月25日（月）までに受講決定通知、およびライブ配信接続情報（オンライン受講の方のみ）をご連絡する予定です。連絡がない場合はお問合せください。
- ・ライブ配信接続情報は、申込時に記入されたメールアドレス宛てに送付します。研修資料等も同アドレスに添付してお送りしますので、添付ファイルが閲覧・ダウンロードできるアドレスをお知らせください。

■ オンライン受講にあたっての注意事項

- ・本研修はオンライン会議システムのZoomにて配信しますので、Zoomを使用できるパソコン等情報端末が必要です。
- ・オンライン受講時のパソコン等情報端末について、必要な環境は次のとおりです。
 - ・安定してZoomが使用できるインターネット環境
 - ・webカメラ、マイク（受講者同士で意見交換をすることがあります）
 - ・最新のZoomソフトウェアがインストールされていること
 - ・Word、Excel、PDFファイルの閲覧ができること

■宿泊・昼食について

- ・宿泊は、各自で手配をお願いします。
- ・会場内は飲食可能です。
- ・図書館1階にレストランがございます。また、徒歩圏内にスーパーマーケット、コンビニエンスストア等もございます。

■その他

自然災害等の諸事情により開催が困難と認められる場合は、研修を中止します。その際はメールによりご連絡します。

■ 会場案内



●JR西岐阜駅(南口)より

- ・「西ぎふ・くるくるバス」『県図書館・美術館』バス停下車すぐ
・徒歩14分

●名鉄岐阜駅・JR岐阜駅より

- ・岐阜バス「鏡島市橋線」「市橋」行に乗車、『県美術館』バス停下車 徒歩3分
- ・岐阜バス「加納島線」「OKBふれあい会館」行に乗車、『江添』バス停下車 徒歩10分

※無料駐車場がありますが、できるだけ公共交通機関をご利用ください。

※詳細は岐阜県図書館ホームページをご覧ください。

(<https://www.library.pref.gifu.lg.jp/user-guide/library-information/#access>)